



くすり・検査値がわかれば全身が見える update 2023

4月9日(日)

14:00~17:00

講 師

明和病院 歯科口腔外科部長

末松 基生 先生

会 場 兵庫県保険医協会会議室

- ・神戸フコク生命海岸通ビル5階
- ・JR・阪神「元町」駅東口から南へ徒歩7分

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため、定員を80人としますので事前申込をお願いします。会場に手指消毒液をご用意し、会場換気を致します。マスクはご持参ください。

【Zoomによる視聴希望の方】

メールの件名を「4/9歯科定例研Zoom視聴希望」とし、本文に①医療機関名②参加者名③職種...を記載の上、ysng@doc-net.or.jp (事務局・吉永宛)へ送信ください。招待メールを返信します。

※お問い合わせは078-393-1809まで

近年、医療の方向性は「多職種連携」で、歯科は医療の一領域として歯科医師はチーム医療の一端を担うことになり、ニーズは形態回復から機能改善(摂食嚥下)にシフトした。この変革に対応するイノベーションの鍵は総合診療力と医科多職種との調整力で、その力量向上には共通言語である「くすり・検査値」から患者の全身状態を把握する方法を習得するのが早道である。

講演ではまず「おくすり手帳」から患者の全身状態を瞬時に推知する方法について述べ、練習問題を通じて医療面接のシミュレーションを行う。また、自らが薬を処方する際に注意が必要な医科処方薬との相互作用や腎機能に対する配慮について述べる。次に血液検査データの「スピードチェック法」による効率的な読解方法を紹介する。

平成25年から全国の保険医協会より機会を賜りこの手法の普及に努めているが、医科薬剤の変貌は凄まじく、今回updateした最新の情報をご紹介します。(末松 記)

⇒協会未入会の先生はこの機会にご入会の上ご参加ください(入会金なし/月会費: 歯科開業医5,000円、同勤務医3,000円)

4月9日歯科定例研究会 来場参加申込書 (返信FAX: 078-393-1802)

地区〔	市区町〕	医療機関名〔	〕
tel〔	〕	fax〔	〕
氏名〔	〕	職種〔	〕